

## 2022年度秋期入試問題【新約聖書】

聖書の持ち込みはできません。解答はすべて解答用紙に記してください。文書名、固有名詞の表記は、聖書協会共同訳・新共同訳、口語訳、新改訳のいずれに従っても構いません。

I 以下の節（新共同訳）を含む文書の書名を記してください。（5点×10）

- ① 神の子イエス・キリストの福音の初め。
- ② そこで、イエスは言われた。「清くされたのは十人ではなかったか。ほかの九人はどこにいるのか。」
- ③ あなたは、わたしの右の手に七つの星と、七つの金の燭台とを見たが、それらの秘められた意味はこうだ。七つの星は七つの教会の天使たち、七つの燭台は七つの教会である。
- ④ 神からメルキゼデクと同じような大祭司と呼ばれたのです。
- ⑤ イエスが、「マリア」と言われると、彼女は振り向いて、ヘブライ語で、「ラボニ」と言った。「先生」という意味である。
- ⑥ だれかが、一ミリオン行くように強いるなら、一緒に二ミリオン行きなさい。
- ⑦ こういうわけで、兄弟たち、神の憐れみによってあなたがたに勧めます。自分の体を神に喜ばれる聖なる生けるいけにえとして獻げなさい。これこそ、あなたがたのなすべき礼拝です。
- ⑧ それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは、愛である。
- ⑨ あなたがたに言うことは、すべての人に言うのだ。目を覚ましていなさい。
- ⑩ そこで、マリアは言った。「わたしの魂は主をあがめ、わたしの霊は救い主である神を喜びたたえます。」

II 次の中から1問選んで解答してください。（30点）

- ① 「ルカによる福音書」の特徴について説明してください。
- ② 「ガラテヤの信徒への手紙」の特徴について説明してください。
- ③ 「ヘブライ人への手紙」の特徴について説明してください。

III 次の言葉群から4つ選んで、新約聖書に基づいて簡潔に説明してください。（5点×4）

- |       |     |     |         |        |
|-------|-----|-----|---------|--------|
| ①荒野   | ②会堂 | ③肉  | ④人の子    | ⑤ぶどうの木 |
| ⑥ガリラヤ | ⑦使徒 | ⑧長老 | ⑨ファリサイ派 | ⑩主の日   |

2022 年度秋期入学試験 (旧約聖書)

1 以下の聖書箇所から現れてくる神と人間の関係はどのような関係であると言えるでしょうか。論じて下さい。(20 点×2=40 点)

(1) その日、風の吹くころ、主なる神が園の中を歩く音が聞こえてきた。アダムと女が、主なる神の顔を避けて、園の木の中に隠れると、主なる神はアダムを呼ばれた。「どこにいるのか。」彼は答えた。「あなたの足音が園の中に聞こえたので、恐ろしくなり、隠れております。わたしは裸ですから。」神は言われた。「お前が裸であることを誰が告げたのか。取って食べるなど命じた木から食べたのか。」アダムは答えた。「あなたがわたしと共にいるようにしてくださった女が、木から取って与えたので、食べました。」(創世記 3 : 8-12)

(2) 主なる神は、土 (アダマ) の塵で人 (アダム) を形づくり、その鼻に命の息を吹き入れられた。人はこうして生きる者となった。(創世記 2 : 7)

2 以下の人名を創世記の内容から説明して下さい。(5 点×8=40 点)

- (1) ラバン (2) エサウ (3) ルベン (4) テラ  
(5) ハガル (6) ディナ (7) エフライム (8) タマル

3 ヤコブの 12 人の息子の名を書いて下さい。(20 点)

2022年度 秋季 入学試験問題【英語】

1. 次の英語を日本語に、日本語を英語に直してください。(3×10=30点)

- ① faith, hope and love
- ② various interpretations of resurrection
- ③ his sacrificial death
- ④ the parable of the prodigal son
- ⑤ Zacchaeus the tax collector
- ⑥ 祈りと行動
- ⑦ 信仰と自然科学
- ⑧ ユダヤ人と異邦人
- ⑨ 音楽を通しての伝道
- ⑩ 愛する勇氣

2. 次の英文を和訳してください。(10×5=50点)

- ① Even though I walk through the valley of the shadow of death, I will fear no evil.  
For you are with me.
- ② God sees and hears what is deep in our hearts. When we pour out our hearts, our cares can be lightened, and we can have increasing confidence that God hears and answers.
- ③ All who rely on observing the law are under a curse, for it is written: "Cursed is everyone who does not continue to do everything written in the Book of the Law."
- ④ Faith is taking the first step even when you don't see the full staircase.
- ⑤ I have decided to stick with love. Hate is too great a burden to bear.

3. 聖書をまだ読んだことのない人に、聖書の魅力と益を伝え、手に取って読んでみるよう勧める文章を、英語で記してください。(20点)

\* 内容ではなく、英語の表現力を採点の対象にします。

## 2022 年度秋期入試小論文問題

次の文を読んで、質問に答えて下さい。

日本では 2020 年 6 月に「改正労働施策総合推進法」（いわゆるパワハラ防止法）が施行され、それと連動して行われた「男女雇用機会均等法」の改正により、セクシャルハラスメント防止対策が強化されることとなりました。十分と言うには程遠いとしても、企業などの職場におけるさまざまなハラスメントに関心が向けられるようになっていきます。

では私たちの教会には、こうした問題について、どの程度の共通認識があるでしょうか。「教会は社会の縮図である」としばしば耳にしますが、そうであれば教会外で大きな問題となっているハラスメントが「縮図」である教会内に存在しないと考えるのは無理があります。

もちろん「教会はイエス・キリストの福音に生きる人の集まりなのだから、ハラスメントのような問題は『世俗』の問題であって、私たちの中には存在しない」という形で、この問題を処理することも不可能ではないでしょう。しかし残念ながら、教会の中にもパワーハラスメントやセクシュアルハラスメントなど、さまざまなハラスメントは現実存在します。

いや、「教会の中にも」ではなく、ここではあえて「教会の中だからこそ」ハラスメントが起こるという視点に立って、教会におけるハラスメントを考えてみたいのです。神の前で互いを愛し、赦し、受け入れ合うはずの教会が、実はこうしたハラスメントを見逃し、放置し、助長しさえするような傾向を持っているのではないか、というのがここでの問いです。

ハラスメントは力の構造に深く関係しています。例えば、職場の上司がその立場を背景にして、部下に対して人格を否定する言動を行えば、その行為はパワーハラスメントと認定されるでしょう。

しかし教会において、牧師が信徒に対して同様の行動をした場合はどうでしょうか。ハラスメントを考える際には、牧師が信徒に対して優越的な関係にあるかどうか問題になりますが、牧師を単純に信徒の上司と捉えることはできません。教会は牧師を招聘して自分たちの牧者として迎えるのですから、その関係の結び方は企業の採用やヘッドハンティングなどとは全く異なります。

またプロテスタントの基本原則の一つである「全信徒祭司性」の立場から言えば、牧師も一人の信徒であると考えることが出来ます。一人の信徒どころか「弟子たちの足を洗うイエス」に倣う形で信徒に仕えるように召された牧師を、信徒の上に立っているとは見なしにくいのです。

こうした教会における牧師の立ち位置の特殊性のために、例えば牧師が役員会で大声を

出して役員を叱責したり、礼拝の後で信徒に対して人格を否定するような発言をしても、その言動が教会内でパワーハラスメントとして認識されにくい現実があります。

しかしそれでも、多くの信徒にとって牧師は霊的なリーダーです。牧師は信徒を牧会し、主日の礼拝において説教し、聖礼典を執行します。こうした牧師の霊的な役割のために、信徒の目線からは、牧師の立場が圧倒的に優越的に映っている可能性があります。

だから、たとえ客観的な意味で牧師の立場が信徒に対して優位性がないとしても、霊的リーダーとしての牧師の発言や振る舞いは、信徒に対して基本的に大きな力を持ち、場合によってはそれらが暴力にさえなります。牧師は自分がそのように受け止められていることを、よく心にとめておく必要があります。

関谷直人「教会の中だから起こること」より抜粋  
『信徒の友 2021年7月号』（日本キリスト教団出版局）

問1 筆者は「『教会の中だからこそ』ハラスメントが起こるという視点に立って、教会におけるハラスメントを考えてみたい」と語ります。「神の前で互いを愛し、赦し、受け入れ合うはずの教会が、実はこうしたハラスメントを見逃し、放置し、助長しさえするような傾向を持っているのではないか」というのがその立場です。それに対して、あなたはどうか考えますか。賛成、反対を明記して、あなたの意見を論述して下さい。

問2 筆者は「牧師の霊的な役割のために、信徒の目線からは、牧師の立場が圧倒的に優越的に映っている可能性がある。」「霊的リーダーとしての牧師の発言や振る舞いは、信徒に対して基本的に大きな力を持ち、場合によってはそれらが暴力にさえなる。」だから「牧師は自分がそのように受け止められていることを、よく心にとめておく必要がある。」と述べています。牧師を目指すにあたって、あなたはこの意見を、どのように受け止めますか。賛成、反対を明記して、あなたの意見を論述して下さい。